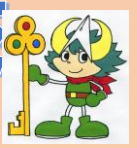




県立首里東高等学校

東雲だより 第6号



2年生Eープロ PBL

社会で活躍するOBが来校し、企業における課題をもらい、高校生の視点で解決策を提案する活動です。

来校初日



1組



2組



3組



4組



5組



6組

10/4日 各企業において抱えている課題について提示していただきました。(課題抜粋)①プロ野球オープン戦の来場者数が伸び悩んでいる。多くの人に来てもらうためには？興味をもってもらうためには？②地元の若者が沖縄製粉へ入社したくなるような会社PRを考えてほしい。③那覇市役所としての課題・・・DX化(デジタルトランスフォーメーション)を進めて行かないといけない現状があるが思うように進んでいないこと。④はちみつの収穫量が減っているため、まちに花があふれるアイデアがほしい⑤「こんな老人ホームがあれば、自分の祖父・祖母を預けたい」と思えるサービスを考えて欲しいです。⑥若者の車離れについて などでした。 今後は、この課題を受けて、高校生の自由な発想で提案していきます。

講師 1組 那覇市役所 神里千尋氏 2組 沖縄製粉株式会社 仲村将星氏 富川結旦氏 3組 那覇市役所 比嘉拓J氏 4組 新垣養蜂園 新垣伝氏 5組 株式会社C OMSブルースタイル沖縄 仲里信秀氏 6組 沖縄トヨタ自動車株式会社 堀川剛氏 上原之治氏 吉田航氏 知念清也氏

PBL最終報告

最終報告会は、パワーポイントを使って報告したグループや、講師の先生方からの鋭い質問などがあり、有意義な報告会となりました。講師のOBの先輩先生方ありがとうございました。



1組



2組



3組



4組



5組



6組

大学による出前講座



沖縄国際大学萩野太司先生による「避難所運営ゲームHUG」を3年生のクラスで行いました。大学生もたくさん来校し、グループ討議でファシリテーター役を務め、楽しく避難所について学びました。

40周年事業への寄付

☆10月10日(火)
6期生の卒業生が本校を訪ねてくれました。50歳の節目として同期会をおこない、その会場で募金を募ったところ同期生が快く賛同してくれたそうです。アメリカをはじめとして世界、本土各県から集まったそうです。

各地で活躍している卒業生の皆様
ありがとうございました。
(右から)堀川同窓会副会長、6期世話役：上里安徹さん)

